

わる気と感動

学校だより 3号

平成30年

5月3日(木)

＝ 峡南地区選手権大会 成果と課題が見つかった！ ＝

峡南地区選手権大会は、天候にも恵まれ4月19日・21日の二日間にわたり実施され、峡南地区各地で9種目（11競技）に熱戦が繰り広げられました。南部中では4種目（7競技）に出場し、現段階での自分たちの実力を知り、具体的な成果と課題を確認できた大会となりました。

団体種目は県大会の予選を兼ねていて、出場した5競技中、3競技で県大会の出場権を獲得することができました。今回個人戦だけ実施したソフトテニスも、男女各1チームが入賞し、6月の総合体育大会に向けて期待が持てる結果となりました。

今回、大会二日目は女子のバレーのみの開催だったため、南部中チームをじっくり応援することができました。準決勝では、最終的に優勝した六郷中学校から1セットを奪い（六郷中からセットを奪ったのは南部中だけ）、2セット目も先に20点を奪い、勝利目前まで迫る大健闘を見せました。しかし、3位決定戦では市川中にあっさり1セット奪われ、2セット目も7-17と大差をつけられ、敗戦濃厚・絶体絶命の状態でした。しかし、そこから怒濤の攻撃で大逆転勝利を収めるという、同じチームとは思えない程の戦いぶりでした。よく実力には上限と下限があると言いますが、その差のなんと激しいことか。これが中学生の特徴かもしれません。

それは、どの種目もまだまだ強くなれる可能性がある、もっともっと力を出せる可能性があるということです。地区総合大会まであと一ヶ月。県大会出場権がかかったこの大会は、三年生にとって最後の大会となる可能性もあります。『私たちはやれるだけのことはやってきた。最後まで諦めずに、力を出し切ろう。』と試合直前に思えるように、チームとして最高の力が発揮できるように、残された時間で納得のいく練習をしていきましょう。

三年生の強いメンタリティーの発揮と、下級生をリードする『気づき・考え・行動』に期待します。

<各部の結果>

ソフトテニス 男子 個人戦 第2位 海野・柴田組 女子 個人戦 第5位 萩原・稲葉組

*ソフトテニスの県大会の出場権は、個人団体とも地区総合体育大会で決定します。

バレーボール 男子 優勝 リーグ戦で三珠、市川とも2-0で勝利

(男女県大会出場) 女子 3位 予選リーグ 三珠、市川に2-0で勝利、身延に0-2で敗退

準決勝 六郷に1-2で惜敗、3位決定戦 市川に2-1で逆転勝利

バスケットボール 男子 第3位 リーグ戦 市川 33-65、増穂 43-76で敗戦

女子 第3位 リーグ戦 増穂 36-46、市川 11-73 で敗退

野球 優勝 (Aパート) 決勝 三珠 に5-4でサヨナラ勝ち (県大会出場)

*野球部は今回の大会(県大会)まで、増穂中学校と合同チームとして出場しています。

一年生が大勢入部したので、最後の地区総体には単独チームとして出場できます。

本校の部活動(運動部)は、勝利を目標に精一杯取り組んでいます。しかし勝つことが目的ではありません。その取り組みの過程で、くじけないたくましい心や体を作ったり、社会性や礼儀を身につけたり、他者を思いやる心などを学ぶことが目的です。南部中の部活動は、返事やあいさつがきちんとでき、人の話をしっかりと聞くことができる礼儀も大切にしています。『やまなし運動部活動ガイドライン』に沿って、現在、部活動の目的・位置づけ・活動日・活動時間などをきちんと設定した「南部中学校 部活動に係る活動方針」を作成しています。保護者の皆様にもできるだけ早い時期に提示していきたいと考えています。